

4-3-5 政策医療企画課

1. 概要

成育医療分野の政策医療推進に必要な研修事業、成育医療ネットワーク協議会の運営、研究遂行のための成育医療研究委託費運営委員会、倫理委員会、共同研究審査委員会、職務発明審査委員会の運営等の業務を行っている。

2. 研修

2.1 レジデント

国立成育医療センターレジデントには、これまでの小児科、内科、産科等の専門診療科という概念を超えた“成育医療”を研修するため、幅広い基礎的臨床能力と高度な専門知識技能の修得が要求される。当センターでは、これまでの専門医指向の卒後教育とは異なる“成育医療”を担う医師を養成するための基礎的臨床能力を重視した3年間のレジデント研修を実施している。

表1 診療部別受入状況

診療部	人数	診療部	人数
総合診療部	38名	手術・集中治療部	23名
第一専門診療部	14名	周産期診療部	20名
第二専門診療部	12名	放射線診療部	3名
こころの診療部	6名	臨床検査部	2名
特殊診療部	7名		

2.2 成育医療研修会

成育医療ネットワークの活用、小児ICUの活動・周産期医療・生殖補助医療等、成育医療に関する最新の専門的知識・技術を習得させ、成育医療の充実を図ることを目的として、国立成育医療センターにて実施した（国立病院機構以外の民間等の病院からも参加者を募集した）。

また、選択制の専門コースを設け実習主体の研修としている。（「こころ」、「救急・麻酔・集中治療」、「虐待」、「新生児科」、「胎児診療科」、「遺伝診療科」、「呼吸器科」、「不妊診療」の8コースを企画した。）

- ・ 実施日：平成19年12月10日（月）～12月12日（水）研修人員38名（医師10、看護25、診療放射線技師3）
- ・ 医師：関東信越3名、近畿1名、中国四国2名、九州2名、国病機構以外2名
医師コース別参加者数：「救急・麻酔・集中治療」コース7名、「虐待」コース1名、「胎児診療科」コース1名、「不妊診療科」コース1名
看護：関東信越6名、近畿4名、中国四国1名、九州3名、国病機構以外11名
診療放射線技師：国病機構以外3名

2.3 国立成育医療センター海外研修事業（旧 母子保健・成育医療フェロシップ事業）

国立成育医療センターに勤務する職員を対象に、成育医療分野の専門的技術の習得のため、米国等の大学又は病院に派遣し研修を行い、帰国後は成育医療に関する指導的役割を担う医師として、我が国における成育医療の普及・推進を図ることを目的とし、実施した。

なお、本事業は、平成14年度、皇孫殿下愛子様の御誕生を祝す記念事業として開始された「母子保健・成育医療フェロシップ事業」の趣旨を継承するものである。

平成19年度は、1週間以内の日程で、5名を米国、1名をカナダの機関に派遣した。

2.4 学生実習（研修）

医師、看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士等の医療技術者の養成を目的とした実習（研修）生を受入れた。

- ・ 医学部学生 23 名、看護学生 278 名、助産師課程学生 69 名、薬学部学生(院生含む)10 名、栄養士課程学生 35 名、診療放射線技師課程学生 2 名、臨床検査技師課程学生 4 名、理学療法士課程学生 7 名、作業療法士課程学生 3 名、ソーシャルワーカー専攻学生 1 名、遺伝カウンセリング専攻大学院生 10 名、早稲田大学大学院ジャーナリスト養成コース学生 15 名、その他 4 名

2.5 外国人技術者の研修

JICA の成育医療分野の研修生を 6 回（43 名）受け入れて研修した。

表2 国別受入状況

		(名)	
国名	国別合計	国名	国別合計
アフガニスタン	1	パラグアイ	3
ウガンダ	1	ブラジル	1
カンボジア	3	ベトナム	1
ケニア	2	ベリーズ	1
サウジアラビア	6	ホンジュラス	1
ザンビア	3	マーシャル	1
シリア	1	マダガスカル	6
スーダン	2	マラウイ	2
タンザニア	2	モザンビーク	1
バスアツ	1	ラオス	1
パナマ	3		
総合計			43

2.6 施設見学

国立成育医療センターは、電子カルテ、レセプト電算化システム、SPD システム全てを導入した全国初の病院ということもあり、医療機関、自治体、議員などあらゆる分野からの見学が多い。平成 19 年度の各分野毎の見学者受入件数及び人数は一覧表のとおりである。

表3 平成 19 年度 施設見学受入状況

分野別	件数	(人数)	分野別	件数	(人数)
官公庁・地方自治体	4	17	医療関係団体(財団法人等)	5	40
教育機関(大学等)	43	124	海外	12	44
医療機関	70	133	その他	1	1
合計			135	359	

2.7 東京都開業医小児医療研修事業

平成 19 年度は東京都及び東京都から事業を受託した東京都医師会からの依頼がなく、研修生の受入れはなかった。

2.8 臨床研修医

平成 16 年度から始まった卒後臨床研修制度で、当センターは独立行政法人国立病院機構東京医療センターの協力型施設として、臨床研修医の小児科研修を受入れることとしており、平成 19 年度期間中は、26 名の臨床研修医を受入れた。

3. 成育医療ネットワーク協議会

成育医療分野に関する政策医療における先進的医療、臨床研究、教育研修、情報発信の推進を図るため、成育医療ネットワークの活動を行っている。平成 19 年度協議会総会は、平成 19 年 11 月 16 日（金）、名古屋で開催した。

図 1 成育医療ネットワーク施設表



4. 研究

4.1 成育医療研究委託費

母性及び父性並びに乳児及び幼児の難治性疾患、生殖器疾患その他の疾患であって、児童が健やかに生まれ、かつ成育するために特に治療を必要とするものに関する診断、治療、予防、疫学等の研究の向上のために研究委託事業を行っている。平成 19 年度の運営委員会は、運営委員会及び事前評価部会（平成 19 年 3 月）、中間・事後評価部会（終了課題による事後評価のみ 平成 19 年 9 月）、中間・事後評価部会及び運営委員会（平成 19 年 11 月）を開催し、研究課題の決定及び研究評価等を行い事業の適正な運営を行ってきた。平成 19 年度の研究費配分額は、19 課題 240,500 千円である。

表 4 平成 19 年度成育医療研究委託費研究課題一覧

課題番号	研究課題	主任研究者	所属・役職
17指 -1	成育医療の長期追跡データの構築に関する研究	高山 ジョーン 一郎	国立成育医療センター病院 総合診療部長
17指 -2	先天代謝異常症の診断ネットワークを介した長期 予後追跡システムの構築	松原 洋一	東北大学大学院医学研究科 遺伝病学 教授

17公 -1	小児の骨軟骨系統疾患成立機序解明とその治療法 開発	浅原 弘嗣	国立成育医療センター研究所 移植外科研究部長
17公 -2	成長・成熟障害の包括的遺伝子診療システムの構 築	緒方 勤	国立成育医療センター研究所 小児思春期発育研究部長
17公 -3	新生児・乳幼児難聴の診断および療育に関する研 究	泰地 秀信	国立成育医療センター病院 耳鼻咽喉科医長
17公 -4	新生児乳児閉塞性黄疸の病因に関する分子的要因 と治療法の検討	松井 陽	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 病態制御医学専攻小児科学 教 授
17公 -5	肺血流量増加型先天性心疾患に対する低酸素濃度 ガス吸入療法の効果と安全性に関する基礎的・臨 床的研究	石澤 瞭	国立成育医療センター病院 第一専門診療部長
17公 -6	高齢不妊症の病因解明及び効果的治療法の開発に 関する研究	齊藤 英和	国立成育医療センター病院 不妊診療科医長
18指 -1	小児先天異常症に対する遺伝子・細胞治療法の開 発と臨床応用	奥山 虎之	国立成育医療センター病院 遺伝診療科医長
18公 -1	生殖腺・配偶子保存を中心とした悪性腫瘍患者の 妊孕性温存	久慈 直昭	慶応義塾大学医学部・産婦人科 講師
18公 -2	胎児の成長・発達に影響を及ぼす因子の解明と予 防・治療法の開発	三部 篤	国立成育医療センター研究所 実験薬理室長
18公 -3	胎児炎症反応症候群(FIRS)の制御に向けた基礎 的・臨床的研究	柳原 格	大阪府立母子保健総合医療セン ター免疫部門部長
18公 -4	外来種由来因子を排除し品質保証されたヒト幹細 胞の樹立	梅澤 明弘	国立成育医療センター研究所 生殖医療研究部長
18公 -6	成育医療の推進及び全国的な展開のためのネット ワーク構築に向けた根拠と方策	城 宏輔	埼玉県立小児医療センター 院 長
19公 -1	小児リハビリテーション医療のための評価方法の 確立	高橋 秀寿	国立成育医療センター病院 リハビリテーション科医長
19公 -2	小児期特異的血液疾患の分子遺伝学的解析	石井 榮一	愛媛大学大学院医学系研究科小 児医学教授
19公 -3	精神・発達障害のメカニズム解明と多目的コホー トによる早期発見方法の開発	武井 教使	浜松医科大学医学部子どものこ ころの発達研究センター特任教 授
19公 -4	幹細胞を用いた in vitro 薬物毒性試験法の開発及 び評価	田上 昭人	国立成育医療センター研究所 薬剤治療研究部 部長

19公 -5	胎児・胎盤因子から見た子宮内胎児発育遅延の周産期管理法の検討	秦 健一郎	国立成育医療センター研究所 周産期病態研究部 部長
(19課題)			

4.2 臨床共同研究（ネットワーク研究・成育医療分野）

予防、診断及び治療に関する成育医療分野の共同臨床研究を政策医療ネットワーク構成施設中心に行っている。平成19年度は、2課題で、配分額は、15,750千円(成育内のみ)である。

表5 平成19年度共同研究（ネットワーク研究・成育医療分野）課題一覧表

研究課題名	申請者名	施設名・職名	機構施設
新生児乳児アレルギー性胃腸炎の早期診断、重症化予防に関する研究	野村 伊知郎	国立成育医療センター アレルギー科	神奈川
成育医療における育児支援ネットワークの構築に関する研究	伊藤 龍子	国立成育医療センター	

4.3 受託研究

優良な新薬の開発をはじめ、医療向上のため、国及びそれに準じる機関以外のものからの委託を受けて研究を行っている。また、通常の治験とは異なる、医師が主体となって実施する臨床試験である医師主導型治験を1件実施している。受託経費は、国の会計として予算化され適正に執行されている。平成19年度受託は123件530,084千円である。

4.4 厚生労働科学研究費補助金、文部科学研究費補助金

表6 平成19年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働省）研究課題一覧

（行政政策研究分野）

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
政策科学総合研究事業 (政策科学推進研究事業)	DV被害者の支援に関するガイドライン作成に関する研究	奥山 真紀子	こころの診療部長	分担

（厚生科学基盤研究分野）

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
再生医療等研究事業	心筋組織再生のための集約的研究	梅澤 明弘	生殖医療研究部長	分担
創薬基盤推進研究事業	小児の免疫関連疾患に関する微量たんぱく質解析技術の確立	田上 昭人	薬剤治研究長	分担
”	スクワールによる先端医学と社会の調和のための基盤整備	絵野沢 伸	実験外科研究室長	分担
創薬基盤推進研究事業： ヒトゲノムテラーメード研究	糖鎖ブライマー法を利用した白血病等の発現糖鎖 ⁶ 補化と発現糖鎖ブローブの開発による診断・治療への応用	藤本 純一郎	副所長	主任

ヒトゲノム・再生医療等研究事業	ヒトゲノム研究に必要な培養細胞研究資源の品質の高度化に関する研究	梅澤 明弘	生殖医療研究部長	分担
医療機器開発推進研究事業: ナノメディシン研究	胎児手術の技術的限界を克服しうる子宮内手術システムの開発;超高精度3D/4D超音波誘導下での超高感度胎児内視鏡手術	千葉 敏雄	特殊診療部長	主任
医療機器開発推進研究事業: 身体機能解析・補助・代替機器開発研究事業	ハイリスク胎児の子宮内手術におけるナノインテリジェント技術デバイスの開発研究	千葉 敏雄	特殊診療部長	主任
医療技術実用化総合研究事業	小児肉腫等に対する治療開発を意図した多施設共同臨床試験に関する研究	大喜多 肇	機能分化研究室長	分担
〃	小児気管支喘息重症発作に対するイソプロテレンール持続吸入療法の検討:サルブタモール持続吸入を対象とした他施設共同盲検ランダム化比較試験	中村 秀文	治験管理室長	分担
〃	小児気管支喘息重症発作に対するイソプロテレンール持続吸入療法の検討~	大矢 幸弘	アレルギー科医長	主任・ 分担
〃	新生児・小児における鎮静薬使用のエビデンスの確立:特にミダゾラムの用法・用量、有効性、安全性の評価	伊藤 裕司	新生児科医長	主任
〃	造血幹細胞移植を受けたライガム病患者に対する酵素補充療法の適応と投与方法の確立に関する臨床研究計画の作成	奥山 虎之	遺伝診療科医長	主任
〃	小児腎移植におけるミコフェノール酸モフェチルの有効性・安全性の確認、用法・用量の検討・確立に関する研究	飯島 一誠	第一専門診療部腎臓科医長	主任
〃	〃	飯島 一誠	第一専門診療部腎臓科医長	主任・ 分担
〃	〃	飯島 一誠	第一専門診療部腎臓科医長	主任
〃	小児臨床研究実施・支援・検査体制整備についての研究	中村 秀文	治験管理室長	主任
〃	科学的根拠に基づく胎児治療の臨床応用に関する研究	左合 治彦	部長	主任
〃	臨床研究の実施・成果の高品質化に必須なデータマネジメント教育プログラムの開発及び普及	中村 秀文	治験管理室長	分担
治験推進研究事業	小児難治性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ療法	飯島 一誠	第一専門診療部腎臓科医長	主任
臨床研究基盤整備推進研究事業	小児臨床研究推進に必要な人材育成と環境整備のための教育プログラム作成	土田 尚	総合診療部小児期診療科医師	分担

(疾病・障害対策研究分野)

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
長寿研究事業	歯周組織再生を基盤とした咀嚼機能改善技術の開発	梅澤明弘	生殖医療研究部長	分担

子ども家庭総合研究事業	超少子化時代のわが国における新たな不妊症原因の究明と社会に即した治療システムの開発	阿久津英憲	生殖技術研究室長	主任
〃	子どもの病気に関する包括的データベース（難知性疾患に関する疫学研究データベース等を含む）の構築とその利用に関する研究	原田正平	成育保健政策科学研究室長	主任
〃	小児難治性先天異常症に対する幹細胞遺伝子細胞治療法の開発と臨床応用	倉辻忠俊	研究所長	主任
〃	児童虐待等の子どもの被害、及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究	奥山眞紀子	こころの診療部長	主任
〃	小児先天性疾患および難治性疾患における遺伝子診断法の標準化と国内実施施設の整備	緒方勤	小児思春期発育研究部長	主任
〃	〃	緒方勤	小児思春期発育研究部長	主任・分担
〃	〃	緒方勤	小児思春期発育研究部長	主任・分担
〃	乳幼児突然死症候群（SIDS）における科学的根拠に基づいた病態解明および予防法の開発に関する研究	中川聡	集中治療科医長	分担
〃	法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究	倉辻忠俊	研究所長	主任
〃	性差を加味した女性健康支援のための科学的根拠の構築と女性外来の確立	村島温子	周産期診療部母性内科医長	分担
〃	PLVIGH法による流死産の原因解明と不育症に対する治療戦略の確立	井原規公	周産期診療部 産科医師	主任
〃	生殖補助医療の医療技術の標準化、安全性の確保と生殖補助医療により生まれた児の長期予後の検証に関する研究	緒方勤	小児思春期発育研究部長	分担
〃	〃	秦健一郎	周産期病態研究部長	分担
〃	〃	齊藤英和	周産期診療部不妊診療科医長	分担
〃	〃	梅澤明弘	生殖医療研究部長	分担
〃	乳幼児死亡と妊産婦死亡の分析と提言に関する研究	阪井裕一	手術・集中治療部長	分担
〃	タンデムマス等の新技術を導入した新しい新生児マススクリーニング体制の確立に関する研究	原田正平	成育保健政策科学研究室長	主任
〃	〃	加藤忠明	成育政策科学研究部長	主任
第3次対がん総合戦略研究事業	難知性小児がんの臨床的特性に関する分子情報の体系的解析と、その知見に基づく診断治療法の開発に関する研究	清河信敬	発生・分化研究部長	主任
がん臨床研究事業	小児がん治療患者の長期フォローアップとその体制整備に関する研究	藤本純一郎	副所長	主任

〃	小児造血器腫瘍の標準的治療法の確立に関する研究	藤本純一郎	副所長	分担
〃	がん予防に資する未成年者等における包括的たばこ対策に関する研究	原田正平	成育保健政策科学研究室長	分担
〃	再発小児固形腫瘍に対する塩酸ノギテカンとイホスファミド併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験	中村秀文	治験管理室長	分担
〃	再発小児固形腫瘍に対する塩酸ノギテカンとイホスファミド併用療法の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験	森 鉄也	特殊診療部 医長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	熊谷昌明	第一専門診療部 医長	分担
〃	〃	正木英一	放射線診療部長	分担
〃	〃	大喜多肇	発生・分化研究部室長	分担
感覚器障害研究事業	角膜内皮機能不全に対する新しい治療法の開発	東 範行	第二専門診療部 眼科医長	分担
〃	小児重症視覚障害の早期治療・リハビリテーションによる自立支援に関する研究	東 範行	第二専門診療部 眼科医長	主任
新興・再興感染症研究事業	麻疹・風疹（MR）混合ワクチンの接種効果・安全性・接種率に関する研究	加藤達夫	総長	主任
〃	臓器移植や悪性腫瘍による免疫低下状態で発生するウイルス感染症の予防と治療に関する研究	藤原成悦	母児感染研究部長	分担
〃	インフルエンザの発症因子の解明とそれに基づく発症前診断方法の確立に関する研究	田中輝幸	移植・外科診療部室長	分担
〃	インフルエンザをはじめとした、各種の予防接種の政策評価に関する分析疫学研究	加藤達夫	総長	分担
エイズ対策研究事業	HAART 時代の長期予後を脅かす治療抵抗性エイズウイルス種に対する多面的治療戦略開発に関する研究	藤原成悦	母児感染研究部長	分担
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	気管支喘息の有症率、ガイドラインの普及効果と QOL に関する全年齢全国調査に関する研究	赤澤晃	小児期診療科医長	主任
〃	衛生仮説を含めたアレルギー性疾患の発症関連環境要因の解明に関する前向きコホート及び横断研究	大矢幸弘	総合診療部アレルギー科医長	分担
〃	アトピー性皮膚炎の症状の制御および治療法の普及に関する研究	佐々木りか子	第二専門診療部皮膚科医長	分担
〃	〃	大矢幸弘	総合診療部アレルギー科医長	分担
〃	アレルギーのテーラード治療管理ガイドラインの確立と実用化	赤澤晃	小児期診療科医長	主任
〃	気管支喘息の有症率、ガイドラインの普及効果と QOL に関する全年齢全国調査に関する研究	赤澤晃	小児期診療科医長	主任・分担
〃	関節リウマチ患者を対象とした多施設共同データベースの構築と疫学研究システムの確立に関する研究	関 敦仁	第二専門診療部医師	分担
こころの健康科学研究事業	発達障害者の新しい診断・治療法の開発に関する研究	奥山真紀子	こころの診療部長	主任

難治性疾患克服研究事業	ライソゾーム病（ファブリー病含む）に関する調査研究	奥山虎之	遺伝診療科医長	分担
〃	難治性の肝・胆道疾患に関する研究	松井 陽	院長	主任
〃	間脳下垂体機能障害に関する調査研究	田中敏章	臨床検査部長	分担

(健康安全確保総合研究分野)

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
医療安全・医療技術評価総合研究事業	小児医療における安全管理指針の策定に関する研究	阪井裕一	手術・集中治療部長	主任
〃	医療安全対策の推進基盤となる電子カルテシステム等の開発・評価と利活用に関する研究「医療安全を目的とした電子カルテシステムのユーザビリティ評価とユーザーインターフェースガイドライン構築	山野遼裕二	医療情報室長	主任
〃	新生児重症心疾患に対する予後向上のためのリアルタイムエコー動画像による遠隔診断と新生児心疾患救急診療システム確立に関する臨床研究	磯田貴義	第一専門診療部循環器科 医長	分担
〃		阪井裕一	手術・集中治療部長	分担
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業	臨床及び非臨床のデータに基づく医薬品の催奇形性のリスク分類に関する研究	村島温子	周産期診療部母性内科医 長	分担
〃	国際的整合性を目指す医薬品等の品質、有効性及び安全性に関する研究	中村秀文	治験管理室長	分担
〃	小児等の特殊患者群に対する医薬品の製剤改良その他有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	中村秀文	治験管理室長	分担
〃	小児科領域での投薬に適した医薬品剤形のあり方と、剤形変更した医薬品の安全性・有効性の確保に関する研究	石川洋一	治験管理室薬剤部治験主 任	主任
〃	小児等の特殊患者に対する医薬品の製剤改良その他有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	佐々木りか子	皮膚科医長	分担
〃	〃	田中敏章	臨床検査部長	主任
〃	〃	阪井裕一	手術・集中治療部長	分担
〃	〃	羽鳥文彦	総合診療部医長	分担
化学物質リスク研究事業	化学物質による子どもへの健康影響に関する研究—恒常性維持機構発達の過渡特性に立脚したリスク評価研究	田上昭人	薬剤治研究長	分担

表7 平成19年度科学研究費補助金（文部科学省）研究課題一覧表

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
特定領域研究	性分化異常症および生殖機能障害の包括的遺伝子変異および多	緒方 勤	小児思春期発育研究部長	主任

	型解析とその臨床応用			
〃	核内蛋白質のクロマチン因子および成長因子としての内軟骨性骨化における役割の解明	浅原 弘嗣	移植・外科研究部長	主任
〃	哺乳類配偶子の雄雌差を規定する分子機構の解明	秦 健一郎	周産期病態研究部長	主任
〃	摂食障害感受性遺伝子の解明	中林 一彦	周産期病態研究部室長	主任
〃	分子疫学コホート研究の支援に関する研究	谷村 雅子	成育社会医学研究部長	分担
萌芽研究	「幹細胞工学→再生医療」における、病理組織学的ナノ・トレースシステムの創製	梅澤 明弘	生殖医療研究部長	主任
〃	新規Znフィンガープロテインの機能解析による軟骨発生・分化メカニズムの解明	浅原 弘嗣	移植・外科研究部長	主任
〃	「子宮内造血幹細胞移植」の創成と評価システムの確立	熊谷 昌明	第一専門診療部医長	主任
〃	キメラタンパクを用いた骨再生用インテリジェント足場材料の開発	高山 真一郎	第二専門診療部医長	主任
〃	虚血性心疾患/心筋症に対するヒト胎児付属物を用いた拍動心筋細胞移植戦略	肥田 直子	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	腱の発生・再生に関わるホメオボックス遺伝子 Mohawk の機能解析	工藤 寛枝	移植・外科研究部流動研究員	主任
〃	癌抑制遺伝子 Ankrd15 欠損マウスにおける機能解析	橋本 徳	移植・外科研究部共同研究員	主任
〃	精子・卵の細胞接着の分子メカニズムと生殖医療への応用	宮戸 健二	生殖医療研究部室長	主任
若手研究 (B)	クローン技術を用いた胚の初期発生過程の異常動態	牧野 初音	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	ミトコンドリア機能制御による老化卵子若返りの試み	伊藤 めぐむ	周産期診療部	主任
〃	ヒト卵子の老化を引き起こす卵巣液ストレス物質の同定	岩崎 稚子	周産期診療部	主任
〃	摂食障害感受性遺伝子の同定と機能解析	中林 一彦	周産期病態研究部室長	主任
〃	ウィルムス腫瘍発生の分子機構の解明	大喜多 肇	機能分化研究室長	主任
〃	小児固形腫瘍の分子病理診断法の標準化	松井 淳	発生・分化研究部共同研究員	主任
〃	炎症関連遺伝子のエピジェネティックな発現制御機構の研究	大保木 啓介	免疫アレルギー研究部共同研究員	主任
〃	自閉症児のベンゾジアゼピン受容体の局所脳内分布の検討 (イオマゼニルを用いて)	広瀬 宏之	研究所	主任
〃	ライソゾーム病に対する再生医療技術を応用した「埋め込み型酵素補充療法」の開発	田中 藤樹	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	小児悪性リンパ腫患者におけるGranulysin発現と病態予後との関連解析	北村 紀子	発生・分化研究部共同研究員	主任

〃	先天代謝異常症の遺伝子検査システムの開発	右田 王介	遺伝診療科レジデント	主任
〃	DNA 修復遺伝子発現制御による老化卵子治療法の試み	児島 梨絵子	周産期診療部不妊診療科	主任
〃	性決定遺伝子(INS L3, GREAT, SF-1)の停留精巢に対する影響に迫る研究	和田 友香	小児思春期発育研究部流動研究員	主任
〃	ヒト胚性幹(E S) 細胞を生かすことができるヒトフィーダー単利システムの創成	王 小彪	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	男性性機能障害患者における内分泌攪乱物質感受性ハプロタイプの同定	吉田 理恵	小児思春期発育研究部共同研究員	主任
〃	制御性T細胞によるTh2抑制機序の解明と臨床応用の為の基礎的研究	折原 芳波	免疫アレルギー研究部共同研究員	主任
〃	筋ジストロフィー疾患への細胞移植戦略-膜融合理論に基づく骨格筋再生による治療開発	崔 昌浩	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	全前腺症の新規責任遺伝子の探索	長尾 和右	成人遺伝研究部流動研究員	主任
〃	シルバーラッセル症候群および子宮内発達遅延に関する分子遺伝学的解析	山澤 一樹	小児思春期発育研究部共同研究員	主任
〃	言語未出現の乳幼児の好みのビデオソフトの内容特性の脳科学的検討	大熊 加奈子	成人社会医学研究部りゅうどう	主任
〃	"fetus as a patient"-胎児に対する骨髄移植の治療戦略	井原 則公	周産期診療部 産科医師	主任
〃	糖鎖プローブによる卵子評価の開発と生殖医療への応用	宮本 潔子	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	チロシンキナーゼTxkによるマスト細胞のTh1/Th2応答の制御機構	大野 建州	免疫アレルギー研究部共同研究員	主任
〃	免疫寛容誘導機序の解明および免疫制御細胞療法の確立に関する研究	梨井 康	移植・外科研究部室長	主任
〃	臓器内部血流のinsitu可視化にて胎児手術成績向上を目指した特殊内視鏡の開発	千葉 敏雄	特殊診療部長	主任
〃	ヒト心筋形成物質(因子)の同定 -ヒト心筋の再生誘導-	梅澤 明弘	生殖医療研究部長	主任
〃	角膜疾患に対する遺伝子導入・細胞移植・再生医学による総合的治療	東 範行	眼科医長	主任
〃	新規性分化遺伝子Cxorf6変異の臨床スペクトラム決定とその発症機序の解明	緒方 勤	小児思春期発育研究部長	主任
〃	α1アドレナリン受容体変異動物を用いた泌尿生殖機能におけるα1受容体の機能解析	田上 昭人	薬剤治療研究部長	主任
〃	不妊病態に関わる膜融合因子の研究と生殖医療への応用	宮戸 健二	生殖医療研究部室長	主任
〃	新免疫寛容導入法の確立とメロン遺伝子ゲノム内導入による移植腎永久生着の試み	梨井 康	移植・外科研究部室長	分担
基盤研究(C)	骨髄ならびに血液中からの再生医療用細胞分離膜の調製と幹細胞分離	樋口 亜紺	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	「ヒトパピローマウイルスの口腔病理学」に基づいた細胞の寿命制御	寺井 政憲	生殖医療研究部共同研究員	主任

〃	卵細胞老化の分子機構解明と老化制御に関する検討	秦 健一郎	周産期病態研究部長	主任
〃	疾患責任遺伝子における選択的スプライスによる、蛋白質の多様性と病態の多様化	山田 正夫	生育遺伝研究部長	主任
〃	家族性ステロイド感受性ネフローゼ症候群の病因遺伝子同定	飯島 一誠	腎臓科医長	主任
〃	全前脳症の遺伝子解析と発症に影響を与える遺伝子多型の解析	宮下 俊之	生育遺伝研究部室長	主任
〃	チトクロムP450 オキシドレダクターゼ異常症における女児外陰部異常発症機序の解明	深見 真紀	小児思春期発育研究部流動研究員	主任
〃	新規メタロプロテアーゼ ADAMTS ファミリー遺伝子による胚浸潤調節機構の解明	高橋 祐司	周産期診療部	主任
〃	「胎児に対する骨髄移植」に対する基盤的研究	林 聡	周産期診療部医師	主任
〃	末梢神経変性症に関与する細胞内シグナル伝達の解明	山内 淳司	薬剤治療研究部室長	主任
〃	家族の生活時間の多次元解析用システムの開発—20年前の調査資料との比較を例に—	谷村 雅子	生育社会医学研究部長	主任
〃	低分子ストレスタンパク質を用いた新規心筋症治療法開発	三部 篤	薬剤治療研究部室長	主任
〃	CD40 シグナルを標的としたEB ウイルス感染細胞制御に関する研究	今留 謙一	母児感染研究部	主任
〃	小児悪性リンパ腫における p27 発現調節と p27 ペプチド療法による抗腫瘍効果の検討	中川 温子	臨床検査部室長	主任
〃	糖鎖バリデーショシステムを利用したヒト卵細胞の老化と試験管内成熟	豊田 雅士	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	先天性代謝性疾患の眼病変に対する眼組織幹細胞を用いた治療戦略	世古 裕子	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	トランスポソンの局所跳躍によるマウス遺伝子クラスター改変/解析法の開発	國府 力	研究所	主任
基盤研究 (A)	神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究およびトランスレーショナルリサーチ	中川 温子	臨床検査部室長	分担
〃	〃	熊谷 昌明	第一専門診療部 医長	分担
特別研究員	試験管内再生系による中枢ミリエン 形成のメカニズムの解析	宮本 幸	薬剤治療研究部	主任
〃	軟骨細胞の分化における miRNA の 機能解析と分化制御システムの解明	井上 敦	移植・外科研究部共同研究員	主任
〃	眼疾患に対する遺伝子・幹細胞治療 -ヒト眼球幹細胞の可塑性と脱分化遺伝子 Msx-	世古 裕子	生殖医療研究部共同研究員	主任

4.5 共同研究

民間企業等外部の機関と成育医療研究に資する共通の課題について双方の資源を費やして共同研究を行っている。平成19年度契約は9件で研究参加者45名である。

4.6 倫理委員会

倫理委員会は外部委員4名、内部委員10名の構成で平成19年度の委員会12回、予備審査委員会

(内部委員審査) 37回、緊急審査2件、迅速審査20件をそれぞれ開催し審査した。審査件数は83件で、審査結果は承認48件、条件付承認26件、継続審議9件である。

表10 平成19年度倫理審査承認課題一覧

受付番号	研究課題	申請者	所属部署	結果	承認年月日
25	ヒト骨髄間質細胞・間葉系細胞システムを用いた細胞分化(対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	梅澤 明弘	生殖医療研究部	迅速審査 承認 3/3通知	平成20年1月31日
26	ヒト胎児腺維芽細胞を用いた細胞分化システムの確立(対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	梅澤 明弘	生殖医療研究部	迅速審査 承認 3/3通知 3/3確認	平成20年1月31日
27	ヒト脂肪前駆細胞への増殖因子遺伝子の導入と吸収性高分子支持体を用いた脂肪組織再生の試み(対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	梅澤 明弘	生殖医療研究部	迅速審査 承認 3/3通知	平成20年1月31日
36	性分化異常症における原因遺伝子の検索(共同担当者名・対象及び方法の変更)	緒方 勤	小児思春期発育研究部	迅速審査 承認 9/18通知	平成19年8月30日
46	原因不明および遺伝子変異による難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究(対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	泰地 秀信	第二専門診療部 耳鼻咽喉科	迅速審査 承認 3/3通知	平成20年1月31日
58	性分化・成熟異常症および生殖機能障害における疾患感受性遺伝子多型および薬剤応答性遺伝子多型の探索(共同担当者名・対象及び方法の変更)	緒方 勤	小児思春期発育研究部	迅速審査 承認 9/18通知	平成19年8月30日
94	「疾患関連たんぱく質解析研究・創薬プロテオームファクトリープロジェクト」(創薬プロテオームファクトリープロジェクト)「疾患関連たんぱく質解析研究事業」(厚生労働科学研究)(共同担当者名・実施場所及び実施期間の変更) / (対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	田上 昭人	薬剤治療研究部	迅速審査 承認 6/15通知	平成19年6月14日
				迅速審査 承認 4/10通知	平成20年3月21日
156	眼科手術検体由来の幹細胞分離技術および分離細胞を利用した多分化能評価システムの確立(共同担当者名・対象及び方法の変更)	梅澤 明弘	生殖医療研究部	迅速審査 承認 7/26通知	平成19年7月12日
174	喘息等アレルギー疾患の診断、治療、予防を目的とした新規医薬品の開発を目指した研究(共同担当者名の変更) / (共同担当者名・対象及び方法の変更)	斎藤 博久	免疫アレルギー研究部	迅速審査 承認 5/11通知	平成19年4月23日
				迅速審査 承認 10/16通知	平成19年9月27日

186	奇形症候群に対するサブテロメアFISH解析 およびCGHマイクロアレイ法を用いた潜在的 ゲノム構造異常の探索（共同担当者名の変更）	奥山 虎之	特殊診療部 遺伝診療科	迅速審査 承認 5/11 通知	平成19年4月23日
218	連結不可能匿名化C群試料を用いた小児血液腫 瘍細胞の特性解析研究（共同担当者名・対象及び 方法の変更）	清河 信敬	発生・分化研究部	迅速審査 承認 9/18 通知	平成19年8月30日
233	単一ドナーからの生体肝腎同時移植	笠原 群生	特殊診療部 移植免疫診療科	承認 5/11 通知 5/16 確認	平成19年4月23日
234	子宮内胎児発育異常の遺伝子・ゲノム解析	秦 健一郎	周産期病態研究部	条件付承認 6/15 通知 7/11 確認	平成19年6月14日
235	妊娠中の薬剤使用の実態と妊婦が使用した薬剤 が児に及ぼす影響を明らかにするためのデータ ベースを作成する	村島 温子	周産期診療部 母性内科	条件付承認 6/13 通知 6/22 確認	平成19年5月31日
緊急 236	慢性肉芽腫症、骨髄移植後の慢性肝GVHDによる 末期肝不全患者に対する生体肝移植手術を実施 する。	笠原 群生	特殊診療部 移植免疫診療科	承認 報告 4/23	平成19年4月12日
237	手術検体（リンパ管）由来の細胞分離技術および 分離細胞を利用した分化能評価システムの確立 （申請）／（対象及び方法・実施場所及び実施期 間の変更）	梅澤 明弘	生殖医療研究部	条件付承認 6/13 通知 6/27 確認	平成19年5月31日
				迅速審査 承認 12/19 通知	平成19年11月29日
238	手術検体（精巣）由来の細胞分離技術および分離 細胞を利用した分化能評価システムの確立 （申請）／（対象及び方法・実施場所及び実施期 間の変更）	梅澤 明弘	生殖医療研究部	条件付承認 6/13 通知 6/27 確認	平成19年5月31日
				迅速審査 承認 12/19 通知	平成19年11月29日
240	小児期に発症する血液疾患に関する疫学調査研 究 日本小児血液学会・疾患登録委員会	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	承認 6/15 通知	平成19年6月14日
241	小児急性骨髄性白血病(AML)に対する多施設共同 後期第II相臨床試験（JPLSG AML-05）	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	条件付承認 6/15 通知 7/19 確認	平成19年6月14日
242	小児急性前骨髄性白血病(APL)に対する多施設共 同後期第II相臨床試験（JPLSG AML-P05）	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	条件付承認 6/15 通知 7/19 確認	平成19年6月14日

243	AML-05 および AML-P05 プロトコールにおけるキメラ遺伝子の定量による微小残存病変の臨床的意義に関する研究 小児急性骨髄性白血病 (AML) に対する他施設共同後期第Ⅱ相臨床 (JPLSG AML-05)、および小児急性前骨髄性白血病 (AML) に対する他施設共同後期第Ⅱ相臨床試験 (JPLSG AML-P05) 付随研究	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	承認 6/15 通知	平成 19 年 6 月 14 日
244	小児急性骨髄性白血病 (AML) に対する多次元フローサイトメトリーによる微小残存病変 (MRD) 解析 (JPLSG AML-05-MDF/MRD) 小児急性骨髄性白血病 (AML) に対する多施設共同後期第Ⅱ相臨床試験 (JPLSG AML-05) 付随研究	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	承認 6/15 通知	平成 19 年 6 月 14 日
245	親の観察から得られる重傷感は子供の疾患の重症度と関連するか	上村 克徳	総合診療部 救急診療科	条件付承認 7/26 通知 7/30 確認	平成 19 年 7 月 12 日
246	流死産に対する CGH マイクロアレイ法を用いた微細染色体異常の探索 (申請) / (対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	小澤 伸晃	周産期診療部 不育診療科	条件付承認 6/15 通知 7/11 確認	平成 19 年 6 月 14 日
				迅速審査 承認 1/23 通知	平成 19 年 12 月 27 日
247	日本人小児におけるイヌリンクリアランスの測定法の確立	亀井 宏一	第一専門診療部 腎臓科	条件付承認 7/26 通知 7/26 確認	平成 19 年 7 月 12 日
248	高磁場 MR I を用いた発達障害児等の脳機能に関する研究	奥山 真紀子	こころの診療部	条件付承認 6/15 通知 7/13 確認	平成 19 年 6 月 14 日
249	小児及び思春期の気管支喘息患者及び養育者のアドヒアランスに影響する因子に関する研究 (申請) / (共同担当者名・対象及び方法の変更)	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	承認 6/15 通知	平成 19 年 6 月 14 日
				迅速審査 承認 9/18 通知	平成 19 年 8 月 30 日
緊急 251	胎児仙尾部奇形腫に対するラジオ波凝固による腫瘍血流遮断術	左合 治彦	周産期診療部 胎児診療科	承認 6/14 報告	平成 19 年 5 月 25 日
252	質問紙を用いた体重増加不良児の特性と問題点についての調査	太田 秀紀	総合診療部	条件付承認 9/18 通知 9/18 確認	平成 19 年 8 月 30 日
253	ラオス人民民主共和国首都部の妊婦を対象としたヨード欠乏の有病率に関する調査	堀越 裕歩	総合診療部 小児期診療科	条件付承認 6/15 通知 7/18 確認	平成 19 年 6 月 14 日
254	神経芽腫臨床研究における中央診断と検体保存システムの確立	大喜多 肇	発生・分化研究部 機能分化研究室	承認 7/26 通知	平成 19 年 7 月 12 日

255	先天性心疾患の臨床情報と遺伝子情報の統合による臨床・基礎総合研究	奥山 虎之	特殊診療部 遺伝診療科	条件付承認 10/16 通知 10/16 確認	平成 19 年 9 月 27 日
256	タクロリムス軟膏によるアトピー性皮膚炎の軽快・維持療法の検討	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	迅速審査 条件付承認 7/26 通知 8/2 確認	平成 19 年 7 月 12 日
257	初発小児特発性ネフローゼ症候群患者を対象としたプレドニゾン国際法 (2 ヶ月投与) と長期投与方法 (6 ヶ月投与) の有効性と安全性の多施設共同オープンランダム化比較試験	亀井 宏一	第一専門診療部 腎臓科	承認 11/22 通知	平成 19 年 10 月 31 日
258	子宮卵管造影検査後のヨード代謝と甲状腺機能への影響に関する前向き研究	荒田 尚子 村島 温子	周産期診療部 母性内科	条件付承認 7/26 通知 7/26 確認	平成 19 年 7 月 12 日
259	妊娠中の婦人へのインフルエンザワクチン接種の有用性の評価	山口 晃史	周産期診療部 母性内科	条件付承認 10/16 通知 10/16 確認	平成 19 年 9 月 27 日
260	軽症持続型/中等症持続型の乳幼児気管支喘息患者に対する低用量ブデソニド吸入用懸濁液ならびにクロモグリク酸ナトリウム吸入液の有効性検討 (パイロット試験)	中谷 夏織	第一専門診療部 アレルギー科	承認 12/19 通知	平成 19 年 11 月 29 日
261	喘息児における運動量と体脂肪率の評価に関する研究	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	承認 10/16 通知	平成 19 年 9 月 27 日
262	日本人アトピー性皮膚炎患者疾患特異的 QOL 評価尺度の開発研究	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	承認 10/16 通知	平成 19 年 9 月 27 日
263	イソフラボンアグリコン (ゲニステイン) 摂取がムコ多糖症の臨床症状改善に与える影響に関する研究	奥山 虎之	特殊診療部 遺伝診療科	条件付承認 10/16 通知 11/6 確認	平成 19 年 9 月 27 日
264	先天性甲状腺機能低下症における原因遺伝子の検索	勝又 規行	小児思春期発育研究部 成長障害研究室	承認 11/22 通知 11/26 確認	平成 19 年 10 月 31 日
265	周産期医療における遺伝カウンセリングモデルの構築に関する研究 ～出生前検査に関する意識調査～	三原 喜美恵	看護部 部長室 特殊診療部 遺伝診療科	承認 10/16 通知	平成 19 年 9 月 27 日
266	重症胎児胸水に対する胸腔-羊水腔シャント術の臨床確認試験	左合 治彦	周産期診療部 胎児診療科	承認 3/17 通知 3/17 確認	平成 20 年 2 月 25 日
267	小児がん克服者の晩期障害および Quality of Life (QOL) の実態に関する横断的調査研究	有瀧 健太郎	総合診療部 小児期診療科	迅速審査 承認 11/22 通知	平成 19 年 10 月 31 日

269	帝王切開術の術前輸液負荷に用いる重炭酸リンゲル液と乳酸リンゲル液の比較研究	角倉 弘行	手術集中治療部 集中治療科	承認 3/3 通知 3/3 確認	平成 20 年 1 月 31 日
270	デルファイ法を用いた小児がん経験者の長期フォローアップに関する意識調査	藤本 純一郎	研究所	承認 11/22 通知	平成 19 年 10 月 31 日
271	胎児期における科学物質ばく露と軽度発達障害との関連性の解明に向けた検討	州鎌 盛一	総合診療部 小児期診療科	条件付承認 12/19 通知 12/25 確認	平成 19 年 11 月 29 日
272	成人身長成長を規定する遺伝子多型・ハプロタイプ相関解析	緒方 勤	小児思春期発育研究部	承認 11/22 通知 11/22 確認	平成 19 年 10 月 31 日
273	小児急性リンパ性白血病における治療反応性、毒性の個体差と薬物代謝関連遺伝子多型の検討 小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験（TCCSG ALL L04-16、改定第2版 L07-16-02）付随研究	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	条件付承認 12/19 通知 12/25 確認	平成 19 年 11 月 29 日
274	フローサイトメトリー法を用いた末梢血芽球の治療早期反応性評価 東京小児がん研究グループ 小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験（TCCSG ALL L07-16-02）付随研究3	清河 信敬	発生・分化研究部	条件付承認 12/19 通知 1/10 確認	平成 19 年 11 月 29 日
275	先天性肝・胆道疾患等の原因遺伝子探索とその機能解析による発症機序の解明を目指した研究	浅原 弘嗣	移植・外科研究部	承認 11/22 通知	平成 19 年 10 月 31 日
276	小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験 (東京小児がん研究グループ TCCSG ALL L04-16、改訂第2版 L07-16-02) (対象及び方法・実施場所及び実施期間の変更)	森 鉄也	特殊診療部 小児腫瘍科	迅速審査 承認 1/23 通知	平成 19 年 12 月 27 日
277	小児リハビリテーション医療における評価法の確立	高橋 秀寿	第二専門診療部 リハビリテーション科	条件付承認 12/19 通知 12/25 確認	平成 19 年 11 月 29 日
279	妊娠初期に投与されたチアマゾールの妊娠結果に与える影響に関する前向き研究	荒田 尚子	周産期診療部 母性内科	条件付承認 12/19 通知 12/25 確認	平成 19 年 11 月 29 日
280	先天性難聴児における乾燥臍帯を使用したサイトメガロウイルス検出による母胎感染検索	守本 倫子	第二専門診療部 耳鼻咽喉科	承認 12/19 通知 12/25 確認	平成 19 年 11 月 29 日
281	正常妊婦における血糖コントロール指標グリコアルブミンの基準範囲の設定	荒田 尚子	周産期診療部 母性内科	条件付承認 1/23 通知 1/23 確認	平成 19 年 12 月 27 日

282	胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術を施行した双胎間輸血症候群の予後調査	左合 治彦	周産期診療部 胎児診療科	承認 1/23 通知 1/23 確認	平成19年12月27日
283	小児科領域での投薬に適した医薬品剤形のあり方と、剤形変更した医薬品の安全性・有効性の確保に関する研究 (H19-医薬一般-007) 分担研究: 剤形変更医薬品の投薬後の安全性・有効性情報の収集・伝達方法の検討	石川 洋一	薬剤部	承認 1/23 通知	平成19年12月27日
284	骨軟部腫瘍の病態にかかわる遺伝子機能解析	浅原 弘嗣	移植・外科研究部	条件付承認 3/17 通知 3/17 確認	平成20年2月25日
285	リウマチ、自己免疫疾患の病態にかかわる遺伝子機能解析	浅原 弘嗣	移植・外科研究部	条件付承認 3/17 通知 3/17 確認	平成20年2月25日
286	自動体外式除細動器の小児心電図波形解析能力検証等のための小児心電図ライブラリ作成	清水 直樹	手術集中治療部 高度在宅医療科	承認 回答書待ち	平成20年1月31日
287	血液ろ紙を用いた微量サンプルによるポンペ病診断の開発	奥山 虎之	臨床検査部	承認 3/3 通知 3/3 確認	平成20年1月31日
288	続発性不妊症で治療を受ける女性の体験に関する研究	酒井 未央	看護部	承認 3/17 通知 3/17 確認	平成20年2月25日
289	Ped's QL 日本語版開発のための調査研究(1) patient testing —QOL (生活の質) 調査票開発に関する調査研究—	掛江 直子	成育政策科学研究部 成育保健政策科学研究室	承認 1/23 通知 1/23 確認	平成19年12月27日
290	授乳婦に対する薬物療法の安全性に関する研究	伊藤 直樹	周産期診療部 新生児科	承認 3/17 通知 6/30 確認	平成20年2月25日
291	新生児、乳児アレルギー性胃腸炎(Foos-Protein Induced Enterocolitis Syndrome)における便中Eosinophil-Derived Neurotoxin(EDN)の測定に関する研究	野村 伊知郎	第一専門診療部 アレルギー科	承認 3/3 通知 3/3 確認	平成20年1月31日
292	超早産児の赤血球輸血回避に対する臍帯のミルキングの多施設ランダム化比較試験	中村 知夫	周産期診療部 新生児科	条件付承認 4/10 通知 4/22 確認	平成20年3月21日
294	小児気管支喘息の有症率調査とガイドラインの普及効果に関する全国調査(幼児・学童思春期)	赤澤 晃	総合診療部 小児期診療科	承認 3/17 通知 3/17 確認	平成20年2月25日
295	尿素サイクル異常症に対するフェニル酪酸ナトリウム(プロフェニール)の臨床使用	奥山 虎之	臨床検査部	承認 3/17 通知 3/17 確認	平成20年2月25日

氏 名	所 属 施 設	職 名	備 考
石井 美智子	明治大学法学部	教授	法律の立場
石野 史敏	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	教授	科学（生物）の立場
奥山 眞紀子	国立成育医療センター こころの診療部	部長	科学（医学）の立場
久野 貞子	国立精神・神経センター武蔵病院	副院長	科学（医学）の立場 副委員長
小林 信秋	特定非営利活動法人 難病のこども支援全国ネットワーク	代表	一般の立場
斎藤 博久	国立成育医療センター研究所 免疫アレルギー研究部	部長	科学（医学）の立場
高木 美也子	日本大学 総合科学研究所	教授	倫理などの立場
土肥 多恵子	国立国際医療センター研究所 消化器疾患研究部	部長	科学（医学）の立場
丸山 英二	神戸大学大学院 法学研究科	教授	法律の立場 委員長
矢野 哲	東京大学大学院 医学系研究科 産婦人科	助教授	科学（医学）の立場

4.8 職務発明審査委員会

委員会の開催は3回、職務発明認定5件、特許出願4件である。